

2022 年 4 月 11 日

会員各位

北海道園芸研究談話会
幹事長 三好 智明

2022 年度総会議案の取り扱いについて

2022 年度 北海道園芸研究談話会 総会議事における議案に異議のある方は下記の方法でご連絡ください。回答期限内にご連絡のない場合、議案に同意したものと致します（議案に同意される方は、連絡は不要です）。

記

連絡先：engei@haming.net（北海道園芸研究談話会のメールアドレス）

回答期限：2022 年 4 月 21 日（木）

内容：メールには氏名とともに、異議の内容を記載すること

その他：議決の結果はホームページに掲載する

以上

2022年度 北海道園芸研究談話会 総会議事

1. 2021年度（令和3年度）事業報告（2021年4月1日～2022年3月31日）

1) 第1回例会（退職者記念講演会）

国内における新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止した。

2) 第2回例会

国内における新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止した。

3) 9月30日（木）～10月17日（日） Web講演会（退職者記念講演会）

例会に替えて、以下の2氏にwebにてご講演いただいた。

(1) 中住晴彦 氏（前 道総研道南農業試験場）

「研究は現場を知ることから ～地域農業技術支援会議について～」(動画約17分)

(2) 池田 信 氏（前 北海道農政部技術普及課）

「私を成長させてくれた体験」(動画約23分)

4) 北海道園芸研究談話会あり方検討委員会（第1回；5月21日，第2回；10月4日）

近年、幹事会の運営の範疇では解決の難しい諸課題が生じている。そこで、今後の安定的な談話会活動の存続のため、会を構成する6機関（大学、公設試験機関（独法）、普及、園芸会）から1名ずつ選出された6名の委員に委嘱し、主に「事業のあり方」、「幹事会構成機関と分担」、「収支の改善」などについて検討いただき、ご提言を受けた。後述の「4. 幹事会からの提案」にて表決する。

5) 12月5日（日） 研究発表会

北海道大学のシステムを利用してweb開催。

講演発表20課題。参加者71名。

6) 3月25日（金） 会報55号発行

20課題，p.60，280部，会員・寄贈先へ配布。

7) 2021年度幹事

幹事長	三好 智明（道総研 花・野菜技術センター）
総 務	林 哲央（道総研 花・野菜技術センター）
会 計	志村 華子（北海道大学大学院農学研究院）
会 報	村田 奈芳（農研機構 北海道農業研究センター）
講演・研修等	竹永 遵一（道農政部上川農業試験場駐在） 黒川 太郎（道上川農業改良普及センター） 森 志郎（酪農学園大学）
監 事	植野 玲一郎（道総研 中央農業試験場）

2. 2021年度（令和3年度）会計報告（別紙1）

3. 2021年度（令和3年度）会計監査報告（別紙1）

別紙1) 2021年度 会計報告 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(収入の部)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
繰越金	1,123,119	1,123,119	0	
会費	633,000	550,000	▲83,000	普通 (@2,000) 計 190口 計380,000 2021年度分 113口 226,000 前年度以前追納分 2口 4,000 次年度以降前納分 75口 150,000 団体 (@5,000) 計 32口 計 160,000 2021年度分 27口 135,000 前年度以前追納分 2口 10,000 次年度以降前納分 3口 15,000 学生 (@1,000) 計 10口 計 10,000 2021年度分 10口 10,000 前年度以前追納分 0口 0 次年度以降前納分 0口 0
会報冊子販売	1,000	0	▲1,000	
会報CD-ROM販売	0	2,000	2,000	
資料郵送料	340	370	30	
利子	4	7	3	ゆうちょ銀行口座1円、北洋銀行口座6円
	1,757,463	1,675,496	▲81,967	

(支出の部)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会報発行費	380,000	205,601	▲174,399	会報第55号発行関係費(印刷、発送業務代行)
編集委員会費	10,000	0	▲10,000	
例会研修会費	80,000	0	▲80,000	
会場等使用料	50,000	0	▲50,000	
研究発表会運営費	30,000	0	▲30,000	2021年度研究発表会は幹事のみで運営
幹事会費	2,000	0	▲2,000	
幹事交通費	50,000	0	▲50,000	
物品費	10,000	2,506	▲7,494	宛名ラベルシール、封筒等
通信送料	40,000	23,861	▲16,139	サーバーレンタル代、郵送料、振込手数料等
雑費	0	8,000	8,000	退会による会費前納分の返却
予備費	1,105,463	0	▲1,105,463	
	1,757,463	239,968	▲1,517,495	

収支

収入決算額 - 支出決算額 = 繰越金
1,675,496 - 239,968 = 1,435,528

繰越金 総額 1,435,528 円 (2022年3月31日現在)

(うち ゆうちょ銀行・振替口座 613,431 円)


(うち ゆうちょ銀行・通常貯金口座 48,967 円)

(うち 北洋銀行・普通預金口座 773,130 円)

2021年度 会計監査報告

監査の結果、以上相違ないことを認める。 2022年4月10日

2021年度 会計監査

植野 玲一郎 

4. 幹事会からの提案（議題）

1) 北海道園芸研究談話会あり方検討委員会からの提言に基づく今後の運営案

「事業のあり方」、「幹事会構成機関と分担」、「収支の改善」にかかる案を諮る。

委員会構成と案の詳細は（別紙 2）のとおり。特に大きな提案事項は、例会は年 1 回（4 月の総会時）を定期開催とし、第 2 回例会（秋）は必要に応じて開催すること。

2) 規約の改定

第 4 項の「任期は 2 年とする」に続けて、「ただし、再任を認め最長で 4 年とする」を加筆する。

幹事の担い手を安定的に確保することを目的に、前項の委員会の提言に基づき諮る。

3) 研究発表会への発表申込時の提出物の追加

発表者には講演申込時に 200～300 字程度の講演要旨を提出していただく。発表会にて活発な論議を行うため、また座長により良く論議をリードして頂くために必要と判断し諮る。

承認された場合は、次年度の研究発表会の講演募集時にも改めて周知する。

5. 2022 年度（令和 4 年度）事業計画（案）

随時 web 講演会（退職者記念講演会）

秋 例会（現地研修会等）。ただし、変更・中止の可能性がある。

12 月 4 日（日） 研究発表会（北海道大学農学部）

3 月末 会報第 56 号発行

6. 2022 年度（令和 4 年度）予算（案）（別紙 2）

7. 2022 年度（令和 4 年度）幹事

幹事長 鈴木 卓（北海道大学大学院農学研究院）

総 務 実山 豊（北海道大学大学院農学研究院）

会 計 森 志郎（酪農学園大学 農食環境学群）

会 報 嘉見 大助（農研機構 北海道農業研究センター）

講演・研修等 竹永 遵一（北海道農政部 上川農業試験場駐在）

八木 亮治（道総研 花・野菜技術センター）

監 事 志村 華子（北海道大学大学院農学研究院）

別紙2) 2022年度 予算(案) (2022年4月1日~2023年3月31日)

(収入の部)

項目	2021年度 予算額	2022年度 予算額	摘要
繰越金	1,123,119	1,435,528	
会費	633,000	585,000	普通 (@2,000) 2,000円×215名= 430,000円 団体 (@5,000) 5,000円×29団体= 145,000円 学生 (@1,000) 1,000円×10名= 10,000円
会報冊子販売	1,000	1,000	会報バックナンバー 1冊
会報CD-ROM販売	0	0	
資料郵送料	340	370	会報バックナンバー郵送料
利子	4	4	銀行口座利息
	1,757,463	2,021,902	

(支出の部)

項目	2021年度 予算額	2022年度 予算額	摘要
会報発行費	380,000	380,000	会報第56号発行関係費(業者支払い分)
編集委員会費	10,000	10,000	会報第56号編集委員会行動費
例会研修会費	80,000	80,000	例会等講演者交通費及び謝金、映写機器レンタル代等
会場等使用料	50,000	50,000	例会・研究発表会等、会場使用料等
研究発表会運営費	30,000	30,000	2022年度研究発表会運営ボランティア謝礼
幹事会費	2,000	2,000	幹事会資料コピー代等
幹事交通費	50,000	50,000	幹事会・例会出席時往復交通費(私費対応者のみ)
物品費	10,000	10,000	封筒、宛名ラベルシール、用紙、プリンタインク代等
通信送料	40,000	40,000	郵送料、振込手数料、銀行口座管理料等
雑費	0	0	
予備費	1,105,463	1,369,902	
	1,757,463	2,021,902	